

きずなの郷

第22号

2006秋冬

発行 社会福祉法人 厚生協会

平成18年12月10日



やすらぎ荘開所（昭和56年）から続いている『第25回ふれあい盆踊り』（7月29日）

ふれあい盆踊り

屈足わかふじ園

「きずなの郷祭り」

1

特集

「障害者自立支援法」

療護施設の立場から

2・3

クローズアップ

作業グループ紹介

4

各施設からの便り

5

製品の案内

13

ご寄付・ご寄贈芳名

14



賑わいをみせた協力団体による模擬店



一般参加者と利用者とのアドラクション

今年で7回目を迎えた『屈足わかふじ園 きずなの郷祭り』（8月26日）

特集

始まった「障害者自立支援法」

療護施設の立場から

昨年成立した障害者自立支援法がこの10月1日から本格的に施行されました。

前号で触れましたように、4月1日より利用者負担の定率化やサービス提供に伴う報酬の日額払い化等がスタートしていますが、この10月からの改正・変更点の主なポイントを施設・事業者の立場からみると次のような項目が上げられます。

- ① 新施設体系の導入
- ② 新障害程度区分の導入
- ③ 市町村の役割の強化
- ④ 障害者福祉計画の整備

今回はこれらの項目を中心に、施設・事業所の現状と問題点について主に療護施設の立場から整理してみます。

まず第1に、新施設体系についてですが従来は身体障害、知的障害、精神障害とそれぞれの分野ごとに分かれていた施設の役割が共通化され障害者支援施設という名称に統一されることになります。また以前は利用者へのサービスの提供方法が昼・夜に分けずに1日単位であったものが、新制度では日中活動と夜間の生活とに分けられることになりました。

その中で、利用される方の状態により新たに設けられた6つの事業から選択したサービスを提供する事になります。つまり、療護施設であれば生活介護事業、授産施設であれば就労移行支援事業が中心になると考えられます。

ただし、10月から全ての施設が新体系の施設になったわけではありません。経過措置期間があり、現行の施設は平成24年3月31日までに移行すれば良いことになっています。厚生協会ではわかふじ寮とわかふじワークセンターが10月1日からこの新体系に移行していますが、第2わかふじ寮と屈足わかふじ園は移行していません。このように平成23年度末までは新体系に移行した障害者支援施設と、従来の旧法施設と呼ばれる施設が混在することになります。

何故スムーズに新体系に移行できないかという点、移行後の施設運営の見通しが立てづらいことが最大の要因になっていると考えられます。従来は施設の種別ごとに、施設を利用される方の障害の程度により区分が定められ、その区分により個別の報酬単価が決められていました。

しかし新体系ではあとでも触れますが、個別の障害程度区分により報酬が支払われるのではなく、該当する全利用者の平均障害程度区分のランクにより報酬が支払われることになります。このランクが1つ下がると、定員50名の療護施設では年間で2千万円の減収、2つランクが下がると年間5千万円程の減収が見込まれます。かといって、旧法による報酬単価も年々引き下げられている状況の中で、経営的観点ばかりではなく利用者サービスのあり方を含め移行時期を模索しているのが現状です。

また、療護施設で実施している身体障害者デイサービス事業が新しい制度の中には存在せず9月末日で廃止になりました。10月からは新得町をはじめ清水、鹿追両町とも個別に経過的デイサービス事業の契約を結び従来と同様にサービス提供を行っています。ただし、あくまでも19年3月末日までの経過措置であり来年4月以降のあり方については現在新得町とも協議中です。

さらに、短期入所事業については制度上新体系下での承認が必要であり、支庁に開設届けを提出し10月1日より新法によるサービス提供を行っています。ただし従来認められていた送迎加算が廃止され

ました。短期入所を利用される方で送迎が必要な方については新得町と協議し移動支援を活用できることになり、町と契約を行っています。

次に、障害程度区分についてですが障害者自立支援法による主に介護系のサービスを利用される場合に、支援を必要とする量をはかるいわば物差しとして障害程度区分のシステムが新たに作られました。このシステムは介護保険のシステムを基本にしており、認定調査による第1次判定を基に医師意見書を加えた上で、各市町村で設置する認定審査会で最終的に障害程度区分が出されることになります。障害程度区分は1～6までの区分に分けられ、この区分により使えるサービスが異なります。例えば生活介護を使えるのは区分3以上（50歳以上は区分2以上）、施設に入所できるには区分4以上（50歳以上は区分3以上）が必要になります。

このシステムの問題点としては、元々が高齢者の要介護度を決めるシステムに障害者の特性を配慮して作られたものですが、この特性の配慮が不十分だったことにあります。第1次判定のための認定調査項目が介護保険の79項目に障害者の特性として追加されたのが26項目です。この26項目で全ての障害を評価することが難しいのは明らかです。事実、認定審査会で全体の約5割が第1次判定より上位に区分が上がっています。特に知的や精神の分野では上位に上がる率が高くなっています。身体分野でも視覚や聴覚に障害のある方の評価が低くなることや、療護施設に入所されている最重度の方でも一部に正当な評価がでないといった問題が指摘されています。国もこういった問題があることを承知しており、3年後の制度見直しに向けて修正の準備を検討しているようです。

しかし、今サービスを必要としている方にとって必要なサービスが利用できないことは切実な問題になっています。

また、準備期間があまりにもなかったために調査員の力量に個人差が大きかったり、各審査会ごとの評価にも格差がみられ、例えばある人がご自分の居住地と合わせて違うところで認定審査を受けられるとしたら全く異なる障害程度区分の評価が出ることも十分に想像できます。

次に、今回の障害者自立支援法の施行により市町村の役割が非常に大きくなり、また来年3月までには数値を盛り込んだ実効性のある障害者福祉計画の作成も義務付けられています。

障害者自立支援法は人間の尊厳の尊重、地域生活支援、就労の支援等障害者の自立についてすばらしい理念が謳われています。しかし法律で示されているのは大枠としての骨格であり、その詳細は政・省令で示されることになっています。この政・省令で示される内容が問題で、国の財政難を受けてかこれで本当に障害者の地域生活移行ができるのか、個人の尊厳が尊重されるのかと思うほど低い水準になっています。

利用者負担についても、4月以降療護施設利用者の負担は月平均1万円以上も増えています。授産の分野では負担が大きく退所や利用回数を減らす人が増えていることが問題になっていますが、療護の場合は負担が増えても最重度の障害により退所することもできないというのが現状です。

また、従来認められていた必要経費から医療費及び家族への仕送りが除かれてしまいました。このことにより、さらに負担が重くなっている人も多数います。

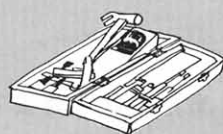
この原稿を書いている11月13日付の福祉新聞に、柳沢厚生労働大臣が11月1日に開かれた衆議院厚生労働委員会で障害者自立支援法の見直しに向けた調査を行うとともに、一定の見直しに取り組む考えを示したとの記事が載っていました。その横にも政府・自民党の障害者福祉委員会で10月24日には当事者団体と、11月1日には各種別協議会とヒアリングを行ったという記事があります。この中でも利用者負担のあり方や、障害程度区分と判定について、報酬の引き上げなどが要望されたと書かれています。

私達も障害者自立支援法が真に障害者の自立に繋がる法律になるよう、法の理念が実現できるよう運動していかなければならないと考えています。



作業グループ紹介

わかふじ寮



川口指導員を中心に利用者14名の作業グループは、主に受注家具の製作後に出る廃材などを再利用した木製クラフトを中心に製作しています。

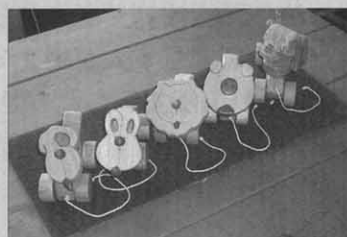
製品の材質はその時々で変わりますが、同じ形の製品でも木の持つ色合いや木目でその表情は、ひとつひとつ違った顔を見せてくれます。

プラスチック製品にはない木の温もりを少しでも感じて頂けたらと、みなさん力を合わせて日々がんばっています。

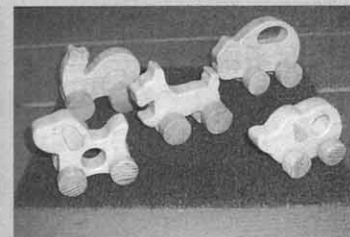
現在、十勝管内では「花畑牧場」「十勝千年の森」等で販売を行なっています。

お近くにお越しの際は、是非とも「わかふじ寮の製品」に触れてみてください。そして、木の温もりを感じて頂けたらと思います。

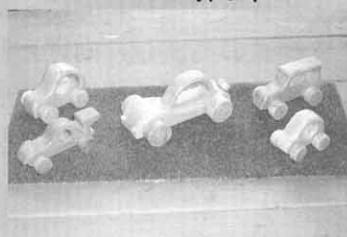
製品のご案内



アニマル押し車



アニマルプーブ



スポーツカー



積み木自動車

木製クラフト製品、販売先についてのお問い合わせは、**わかふじ寮 高橋**までお願い致します。

TEL 0156-64-5001

FAX 0156-64-5522

第44回北海道障害者スポーツ大会

今年で47回目を迎えた「全道ろうあ者大会」が8月5日旭川市にて開催されました。

熱烈な歓迎ムードいっぱいのオープニングセレモニーで始まった本大会は、表現豊かな手話劇や日本一の入場者数を誇るまでになった旭山動物園園長の記念講演など魅力ある内容が盛り沢山で、参加した利用者の方々はとても満足していた様子でした。

翌日は、講演でも紹介された旭山動物園を見学。新たな施設「チンパンジーの森」が前日にオープンしたこともあり、黒山の人だかりをかき分けての見学となりましたが、日本一の動物園の魅力を皆さん充分満喫していました。



△ オープニングセレモニー

▽ 旭山動物園
「あざらし館」



第47回全道ろうあ者大会 in旭川

去る8月5～6日「第44回北海道障害者スポーツ大会」が網走市で開催され、わかふじ寮からは陸上競技に利用者10名が参加しました。

前日の開会式に続いて大会当日も晴天に恵まれた中で競技が行なわれ、日頃の練習の成果が実り、多くの方が上位入賞となりました。成績は、次の通りです。

男子100m	1組 1位	亀田 尚志	16秒75
	2位	金子 弘	22秒22
男子200m	3組 2位	井上 勝	37秒84
男子ハンドボール投	1組 1位	斉藤 拓美	29m07
	2位	須田 有示	25m05
	3位	辻田 貴久	18m43
	2組 1位	犬飼 正	21m05
女子ハンドボール投	2組 1位	木村 恵	13m41
女子走幅跳	1組 2位	木村 容子	1m85
男子砲丸投	2組 1位	大山 和広	6m76

自治会パークゴルフ大会

9月16日(土)自治会主催のパークゴルフ大会が、サホロリバーサイドと運動公園内のパークゴルフ場2会場で行なわれました。

清々しい秋晴れの中でクラス別ごとに競技が行なわれ、日頃の練習の成果を競い合いました。

競技終了後は、運動公園内の焼肉ハウスでおにぎり片手に焼肉を食べながら、お互いの健闘をたたえ合い楽しいひと時を過ごしました。成績は、次の通りです。

男子 Aクラス	女子 Bクラス
1位 佐治 信也	1位 平田くに子
2位 山内 幸男	2位 小野 節子
3位 後藤 勝治	3位 本間久美子
Bクラス	Cクラス
1位 田中 和雄	1位 足利 晴美
2位 犬飼 正	2位 北守 幸子
3位 森谷 功一	3位 高屋ひとみ
Cクラス	Dクラス
1位 山口 正博	1位 池畑 トシ
2位 年藤 要一	2位 豊田しゅう子
3位 鈴木 勝雄	3位 松尾セツ子
Dクラス	男女混合Eクラス
1位 菅野 代隆	1位 横山 一行
2位 谷口 徳美	2位 小谷内波真子
3位 鹿野 昭之	3位 佐藤 政一

文化祭

9月30日地域交流ホームで行なわれた「文化祭」は新得手話コーラスの歌で幕を開け、その柔らかな手話で表現された歌に利用者の方々もコーラスに合わせ、自然と指先で歌を奏でていました。また、数日前から準備を進めてきた利用者によるゲームや職員による劇も笑いが絶えることなく、利用者、家族のみなさんの記憶に刻まれた事と思います。

最後にみんなで輪になって「新得音頭」を踊り、新たな思い出の1ページを綴られたのではないのでしょうか。



△ 手話コーラスの歌に
自然と……

▽ 職員による
劇「大きなかぶ」



△ 西村さん、斉藤さんによる
「ボール投げゲーム」

▽ 「新得音頭」で心ひとつに



研修旅行

道南の旅



登別マリンパークでペンギンのお散歩に遭遇です。

昭和新山を背景には、チーズ！やっぱ北海道といえは「熊」なのでしょうか。



大倉山ジャンプ競技場
今年の冬も熱い戦いが繰り広げられることでしょう。



10月に入り、毎年利用者が楽しみにしている研修旅行へ3班に分かれて行きました。各班それぞれに今年もたくさんの思い出を作ってきたようです。

東海の旅



△ 鯉のつかみ取りを体験。
やっと捕まえました！」

▽ 新居関所資料館を見学。
歴史から何が見えたかな？



京都・神戸の旅



△ 平等院を訪れました。
十円玉に刻まれています。

▽ 日本三景「天橋立」自然が創り上げた美しさに感動です。



わかふじ寮・やすらぎ荘・新得やすらぎ荘・たんぽぽ園

合同運動会

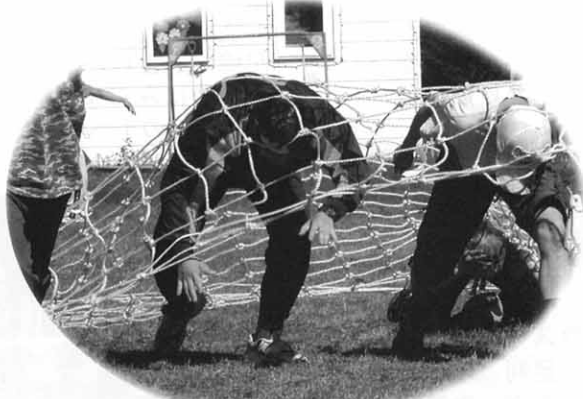
毎年恒例となりました「第26回合同運動会」が、9月2日いこいの広場にて行なわれました。紅白に分かれての白熱した勝負の行方は白組の勝利となりましたが、全力を尽くした両者にはきずなを深めた証の爽やかな笑顔と汗がそこにはありました。



△ やっぱ、パンは大好き！！



△ 筋肉バトル全開です！



△ 障害物もなんのその！！



△ 慎重に、慎重に…



△ アンパンマンになれたかな？



△ 狙いをさだめて…



△ たんぽぽ園のカール・ルイスとベン・ジョンソン？



△ 連携プレーは、まかせなさい！！



△ 息を合わせて…

施設旅行

今年の1泊旅行は、利用者の要望や、体力の事を考えて、日帰りグループと1泊グループの2班に分けて行く事になりました。

日帰り旅行は、帯広美術館を見学し、昼食はホテルで時季の会席料理に舌鼓を打ち、お腹をさすりながらホテルを後にしました。その後音更の柳月を訪れ大好きなソフトクリームを食べたり、お友達にお菓子を買われたりと楽しませていました。とても晴天に恵まれた1日でした。

10月4、5日1泊旅行で、登別に行きました。登別では、マリパークニクス水族館に行き、イルカや、アシカのショーを見学し、とても興奮しながら拍手を送っていました。ホテルに着くと休む暇なく、温泉に入ったり、温泉街を探索するなど色々楽しませていました。夕食は、料理の置き場所がない程並べられ、どれから食べようか迷ってしまう人もいました。

2日目は地獄谷を見学し、職員よりも元気に階段を上り下りしている姿は感心させられました。目も心もお腹一杯になって、施設に無事到着しました。又、来年も元気に旅行にできればと思います。

日帰り旅行



△ 音更町の「柳月スイートピア・ガーデン」前でハイチーズ!!

▽ ホテルノースランドで昼食いつもと少し雰囲気の違い緊張気味?



一泊旅行



△ 1日目は登別マリパークニクスへGO!! 色んなショーを楽しみました。

▽ 地獄谷を見学
2日目も天気が良く最高でした。



新入所者紹介

御主人が亡くなられてから数年間、札幌で一人暮らしをされ7月4日に入所されました。時々、我が家が恋しくなり寂しい思いもありますが、冗談好きで周囲の人を笑わせてくれます。又、食事の準備も積極的に手伝ってくれ、施設生活になじもうと頑張っています。



小林 喜代子さん



平野 弘さん

釧路にある身体障害者施設から8月31日に入所されました。左半身が不自由で車イスを使用していますが、身辺については自力で頑張っておられます。今までは、健聴者の施設で生活されていた為、手話の出来る職員がいる事に安堵感が見られ自ら話しをしてくれます。



細川 光義さん

音更町から入所されました。謙虚な方ですが、話し好きで色々話してくれます。煙草の一服が唯一

口腔ケア 足もみマッサージ

今年度からの新しい試みとして、4月から週1回、歯科衛生士の菜畑さんが来荘し、養護・特養利用者の口腔チェックをしています。菜畑さんから2度職員が口腔ケアについての講習を受けました。スポンジブラシを使い口腔ケアする事で口臭予防や、食事の味を感じられ、おいしく食べる事ができ食欲増進にもつながる様です。

もう一つの試みは、7月から足もみマッサージを始めました。1ヶ月に1度先生が来られ、希望者のみ行ってもらいます。体験した利用者の方々は、「とても気持ち良く足が軽くなり歩きやすくなった」と、とても評判が良く次回を楽しみに心待ちにしています。



△ 口腔ケアでお口の中は、すっきり!! きれいになりました。

▽ 職員も口腔ケアの練習をしました。



敬老会

9月7日、新得町公民館ふれあいホールにて敬老会が行われました。天候はあいにくの雨でしたが、新得やすらぎ荘から13名、やすらぎ荘から17名の利用者が参加され楽しめました。昨年までは1日通しての開催でしたが、今年から午前中のみとなり多くの利用者が参加出来ました。

いつもは着物を着る機会のない利用者も着物を着て参加されたり、長寿の表彰を受ける為ステージに上がり喜ばれていました。また、昔の知人に会う事が出来た方も多く、喜びのあまり違うバスに乗って帰ろうとしてしまう様子も見られました。会の最後には踊りも披露されてみなさん楽しめた様子でした。



「表彰されました
八十八歳です」

みなさん
緊張しています



△「何年ぶりがに着物を着ました！似合うでしょ？」

「コットン」 床屋ボランティア

平成5年より床屋ボランティアとして来荘されている美容室「コットン」から今年も30名ほどの美容師の方達が9月12日、やすらぎ荘へ来て頂きました。

デイホールを使用し行って頂きましたが、テーブルや椅子を並べ、ハサミなどを準備している様子を見て、「本物の美容室に来たみたいだね」との声もあり雰囲気も楽しまれていました。

髪を切って頂く際、皆さん自分の希望を美容師の方々に伝え、仕上がりに満足された様子でした。散髪後、利用者同士で「あの人の髪型いいね」や、「私も今度もう少し短く切って貰おうかな」等笑顔で会話されていました。今回も、やすらぎ荘や、デイサービスの利用者も参加され大変喜ばれていました。



△「今、どのくらい切っているのかなあ？出来上がりが楽しみだわ」

▽「髪も笑顔も素敵でしょ？」



幼稚園交流会

9月20日に新得幼稚園の園児との交流会がありました。4、5歳の子供達と一緒にゲームをして触れ合ったり、手話を使った歌や踊りを披露してくれました。子供達のかわいらしい姿を見て手拍子や一緒になって踊るなど皆さん楽しまれ、中には感動し涙を流す方もいました。

最後に子供達から一人一人にプレゼントを頂いてとても喜んでいました。プレゼントは手作りの小物入れで、皆さん大切に使っています。



△「あれ？次、どうだっけ？」



△「一緒に躍るぞ！あれ？何か違う？」



△ ツーショットでパチリ



△ みんな手を取り合ってトントントン



△ おじいちゃんのホッペにポン！！



△ グーで何が出来るかな？



△ イエーイ！！



△ 「ウキキ」みんな笑顔

加藤流三弦会慰問

10月11日に加藤流三弦会の皆さんが来荘し、三味線の演奏と民謡、踊りを披露して下さいました。今年で3度目の慰問の為、利用者の皆さんは数日前からとても楽しみにされていました。

たくさんの方が参加され、初めて聞く方は「生演奏はこんなに迫力があるんだね!」と驚いている様子でした。民謡では知っている曲ばかりだった為、一緒になって歌ったり踊る方がいたり、「昔を思い出した…」と言い涙を流したりと皆さん思い思いに聞いていたようです。演奏会はあっという間でしたが、大変盛り上がり楽しい時間となりました。

最後に三弦会の方から挨拶があり、「来年も必ず来るので楽しみにして下さい!」と言って頂きました。



△ ソーラン節が一番盛り上がりしました!

△ 親子3名による生演奏は迫力があって驚きました!



施設内研修会

やすらぎ荘では様々な施設内研修会を開催しています。これまでに吸引機の使用法、看取りケア、口腔ケア、褥瘡や認知症などについて大変勉強になる研修を行ってきました。

去る9月13日に行なった研修会では、地元のサホロリゾートホテルより支配人の安田昌弘氏を講師に招き「サービスの基本について」と題し、接遇に関する貴重なお話を頂きました。

このような研修を行なう事で職員の「質」が向上し、より良い介護、利用者へのサービスが出来ると思います。

これからも様々な研修を通して更に良い施設を目指し頑張りたいと思います。



△ 講師 安田氏から接遇などの講演をしていただきました。



風呂上りにビールを飲んでもいいしょ!!

楽しく変わろうデイサービス第1弾として、9月1日からデイサービス喫茶を始めました。部屋の一角に喫茶コーナーを設け、それぞれ職員が持ち寄ったグラス、ティーカップを使いテーブルにはクロスを敷き雰囲気を出しています。メニューは、コーヒー60円・紅茶50円・缶ビール(350ml)230円・135mlのミニ缶が100円、発泡酒が150円で、ビールはアサヒ・サッポロを用意して好みの物を飲んでいただいています。

利用者からはみんなで、会話をしながら飲むのが楽しみという声が聞かれ、ほろ酔いになるといつもより会話が多くなるようで、この喫茶をきっかけに周りの人との交流も深まればいいと願っています。

▽ ちょっとひといき



△ 会話もはずむわ! /

日帰りサービスセンターやすらぎ荘

たまには外食して 贅沢してもいいしょ!!

楽しく変わろうデイサービス第2弾として、9月15日石松、9月22日せきぐちに町内外食へ出かけました。石松14名、せきぐち9名の参加がありました。普段、車がない為行きたいけど行けないという利用者の声が多く、この企画が生まれました。

石松では、生散らし寿司をみなさん注文され、とてもおいしそうに食べていました。せきぐちでは、そばや豚丼・天ぷら等それぞれ好きな物を注文し、普段センターではご飯を残す方も残さず食べていました。他の利用者からも行きたいとの声があれば、随時実施していきます。

▽ 宴会気分だなあ～



△ 生散らしとビールで最高! /

ミニディサービス開所

10月2日より日帰りサービスセンターやすらぎ荘で、短時間の（8時50分～12時）デイサービスが始まりました。これまでのデイサービス（6～8時間）に加え、利用者の体力的な面や多様化するニーズに対するよりきめ細やかなサービス提供を目指した取り組みとして開所しました。1日10名の方が利用され、みなさんそれぞれに、折り紙や塗り絵、買い物などをして過ごしています。これからもみなさんと相談しながら楽しいデイサービスに行きたいと思っています。

サービスの流れ

8時50分～
 迎え入れ
9時00分～
 健康チェック
9時30分～
 アクティビティ
12時00分
 終了

《アクティビティ・サービスとは》
レクリエーション等を通して心身及び生活の活性化を目指すサービスのことをいいます。



△ 血圧計りますよ



△ これから何して遊ぶ？



△ おいしい！！



△ ぬり絵って意外と難しいね

居宅介護支援事業所 新得やすらぎ荘・訪問介護事業所 新得やすらぎ荘

事業所移転のお知らせ

居宅介護支援事業所 新得やすらぎ荘、訪問介護事業所 新得やすらぎ荘の事務所が変わりました。場所、入り口は以前と変わらないのですが建物の中が変わりました。以前の事務所は短時間のデイサービスを午前中実施しています。その奥にある部屋が事務所となりましたので案内板を目印に来所下さい。お待ちしております。各事業所に電話が付きましましたので相談など気軽にご連絡下さい。



この看板が
目印です！！



ミニディサー
ビスと一緒の
建物です。

居宅介護支援事業所新得やすらぎ荘（御幸・斉藤）

TEL 0156-69-5110 FAX 0156-64-7050

訪問介護事業所新得やすらぎ荘（湯浅）

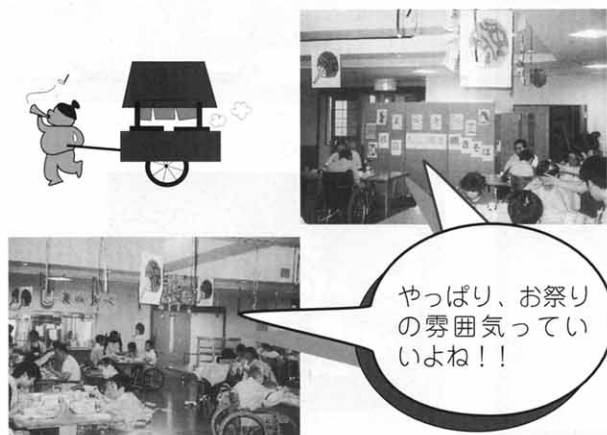
TEL 0156-69-5110 FAX 0156-64-7050

夏の夕べ

7月27日(木)、利用者と共に食堂を祭り会場のよう飾り付けした後、夕食に合わせて会食をしました。

当日は、たこ焼き、焼きそば、フランクフルトといった祭りの露店にあるものを中心にメニュー構成し、利用者に歓談をしながら夏の一夜を楽しんでいただきました。

利用者の皆さんは、ゆっくりと食事をしながら会場の雰囲気を楽しんでおられました。



やっぱり、お祭りの雰囲気っていいよね!!

花火大会

▽ 花火大好き!!



8月15日(火)、夕食後に花火大会を行いました。当日は、蒸し暑い一日でしたが天候は良く絶好の花火日和となりました。

職員と共に利用者それぞれが手持ち花火を持ち、開始の合図と共に一斉に点火すると会場がいろいろな色の光で囲まれ、利用者からは「みんなですと豪快で綺麗だね」とか「いくつになっても花火は楽しいね」という声が多く聞かれました。

最後は、打ち上げ花火を数十発ずつ連発で打ち上げ、利用者それぞれ夜空を見上げながら夏の風物詩「花火」を十分に満喫しておられました。



△ 夏はやっぱり花火だね!!

やまべ園外出

9月6日(水)、鹿追町にある釣り堀「やまべ園」へ職員と共に利用者2名が出かけました。昨年に引き続き参加した方と十数年ぶりに釣りをする方の2人でしたが、到着し早速釣りを始めると、最初は中々食いついてくれない魚に苦慮しましたが、そこはじっと我慢し待つこと数分、おもしろいように釣れ始め、それぞれ引かかった時の手の感触と大きいニジマスの重みを感じながら定量を釣り上げておられました。

終了後は、自分が釣った魚を刺身やフライに調理してもらい、普段と違う格別の味を楽しんで帰ってきました。今後も利用者が希望する外出行事を可能な限り行い、楽しんでいただければと思います。



△ 大きなニジマス釣れました!!

▽ ニジマスの料理っておいしいね



新得音頭披露

9月11日(月) 屈足秋祭りが行われ、その中で町内の有志の方々約50名が来園され、新得音頭を披露していただきました。踊り手の皆さんは、利用者の間近で踊って下さり、利用者の中には、曲に合わせて踊ったり歌ったりしている方も多くおられました。

終了後に見送る際、利用者から「来年も来て下さいね」と声を掛けると「来年も来ますから楽しみにしてて下さいね」と返して下さり、利用者はとても喜ばれておられました。



△ 豪華な踊りと衣装の揃い踏みに利用者の目は釘付けになり「うっとり…」

USJ 旅行

10月3日(火)～5日(木)の3日間、利用者2名、職員2名でユニバーサルスタジオジャパン(USJ)に旅行へ行きました。初日は帯広空港から羽田空港、伊丹空港へと移動のみでしたが、利用者の皆さんは飛行機の旅も楽しめていたようです。

2日目は念願のUSJで終日過ごすことになり、大変広い園内でしたが、疲れを全く見せることなくハリウッド映画を中心としたアトラクションを見て歩き、自分が欲しいと思って事前にチェックしていた買い物をしたり、お土産を買ったり、それぞれ楽しんでおりました。参加した利用者は、「思い出に残る旅行になった」「夢がかなってうれしい」と話しておりました。



△ スパイダーマンのアトラクション前でパチリ!!



△ セサミストリートの仲間達と「はいポーズ!!」



△ 少し雨にあたったけど大丈夫!!

ドッグショー開催

9月12日(火)、施設の裏庭にて新得町内の愛犬家有志の方々によるドッグショーを行いました。最初は犬を怖がっている方もいましたが、可愛い犬たちがフリスビーを上手にキャッチする姿や器用に動き回る姿を見ているうちに、大きな歓声へと変わっておりました。

後半は、実際に自分で投げたものをキャッチしてもらったり、目の前に来た犬を撫でさせてもらいました。普段、動物と触れ合う機会の少ない利用者にとっても貴重な体験ができ満足されておりました。

▽ ちょっと怖いけど、勇気を出して触ってみると…
「あら!可愛い～」



△ 可愛い犬たちと戯れた楽しいひととき

秋の味覚祭

10月27日(金)、施設内で味覚祭を行いました。当日はイモ団子、カボチャ団子、鮭のチャンチャン焼き等の新鮮な秋の味覚が並びました。チャンチャン焼きは、利用者の目の前で鉄板の上で焼いたため、調理中の良い香りが食欲をそそり、集まって見ていた利用者からは「早く食べたい」という声が多く聞かれておりました。

準備が整い、昼食に合わせての会食となりましたが、焼きたての料理に利用者からは、鮭、団子とも「味付けは最高」「今年は素材がいいね」という声が聞かれ、おいしくてお代わりをする利用者も多く、今年も無事に収穫できたことに感謝しながら食べられておりました。



昼食に合わせて取れたての「秋の味覚」を味わいました!!

行事のお知らせ 行事のお知らせ

▽わかふじ寮▽

12月16日 クリスマス会
28日 もちつき・感謝の集い
3月 3日 自治会ゲーム大会

▽やすらぎ荘・新得やすらぎ荘▽

12月24日 クリスマス会
未定 もちつき
3月 未定 長寿の祝い
鍋の会

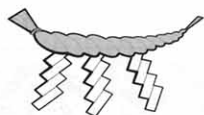
▽屈足わかふじ園▽

12月 未定 もちつき・クリスマス会
1月 未定 新春カラオケ大会
2月 未定 節分行事
3月 未定 ひな祭り行事

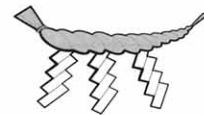
▽わかふじ寮・やすらぎ荘合同行事▽

3月17日 合同物故者法要

製品のご案内



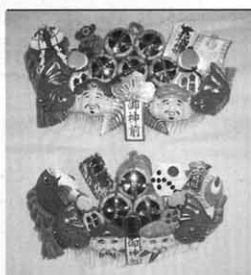
しめ縄



わかふじ寮では、年末年始に向けて各種「しめ縄」を税込価格にて販売致します。別紙注文用紙をご利用になり、FAX及び郵送にてお申し付けください。

ご不明な点がございましたら、わかふじ寮 TEL 0156-64-5001 担当 蝦名までご連絡をお願い致します。ご注文お待ちしております。

宝 船



上①・下②
(5俵) (3俵)

一文字



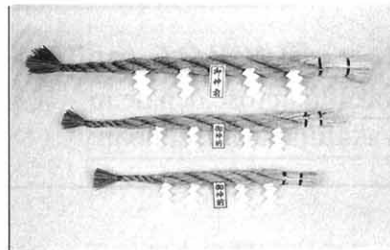
上③・下④
(5俵) (3俵)

宝 掌



左から⑤・⑥・⑦・⑧

御 宝



上⑨・中⑩・下⑪

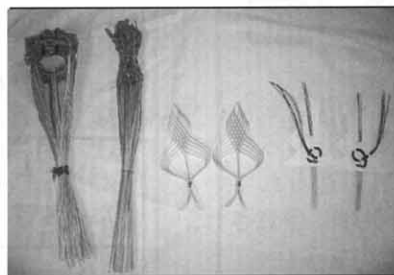
⑫ 車 𠂔



⑬ 車 𠂔



⑭ワジメ (1ヶ) ⑮ケンナワ (1間)
⑯御神酒立 (木) ⑰御神酒立 (紙)



左から⑭・⑮・⑯・⑰

⑱ 松竹梅 (組)



※ 寸法・価格につきましては、別紙注文用紙を参照のうえ商品番号をお間違えのないようご確認をお願い致します。尚、規格・飾り付けにつきましては、若干変更のある場合がございますのでご了承ください。

ご寄付・ご寄贈ありがとうございました

平成18年7月～10月分（敬称略）

【わかふじ寮】

東京都羽村市 岸 良太郎
 神奈川県逗子市 高橋 秀男
 山形県東根市 東根市議会
 札幌市厚別区 岩田 豊
 札幌市豊平区 境 幸子
 札幌市 石川絵里香
 札幌市 岩倉建設（株）
 札幌市 工藤 末吉
 江別市 井上 孝
 苫小牧市 磯部 章
 深川市 須田 有俊
 帯広市 道東サッシセンター（株）
 帯広市 NTTファシリティーズ
 北海道支店
 比布町 長谷川洋子
 芽室町 後藤 幸雄
 清水町 しみず中央薬局
 更別村 山口 キミ子

新得町

新得町
 新得町
 新得町
 新得町

新得町
 新得町
 新得町
 新得町
 新得町
 新得町

【やすらぎ荘】

神奈川県
 帯広市
 標茶町
 置戸町
 新得町
 新得町

（株）田村工業

新泉寺
 菅原 武夫
 古川建設
 しんとく女性の会
 代表 小関アツ子
 山本 洋
 屈足ともしびの会
 （有）みうら
 川崎 勉
 多原 敏
 （有）かなざわ

【屈足わかふじ園】

帯広市 本田 公一
 旭川市 橋本 弘
 新得町 JA新得
 新得町 渡辺千代子
 新得町 屈足保育園父母の会
 新得町 中川 清子
 新得町 小田天光堂
 新得町 千葉 玄昭
 新得町 カラオケ友の会
 新得町 野田 慶子
 新得町 田中ミヨ子
 新得町 五十嵐 静
 新得町 田中 大作
 新得町 佐藤 茂光
 新得町 イトー緑化
 新得町 八木ツル子

社会福祉法人厚生協会では、法人の情報をホームページで公開しています。ご意見やご希望についても電話・Eメールで受け付けていますのでご利用ください。

厚生協会ホームページ

<http://www.wakafuji.or.jp>

厚生協会E-mailアドレス

wakafuji@rose.ocn.ne.jp（屈足わかふじ園）
wakafuji@netbeet.ne.jp（わかふじ寮）

この広報誌の中で使用させていただいている利用者の顔写真等は、すべてご本人の了承をいただき、掲載しています。

編集後記

今年も残すところ後わずかとなりました。皆様におかれましては、年の瀬がおし迫ってきていることもあり、お忙しい毎日を送られているのではないのでしょうか。どうか健康に留意され、新しい年を迎えて頂きたいと思います。

私ごとですが、今年は日本ハムファイターズが44年ぶりとなる日本一を決め、道産子として「なまら良かった！感動をありがとう！」と思う今日この頃です。

今後も「きずなの郷」をご愛読頂けるようお願い申し上げます。

あたりまえのそば



『あたりまえのそば』『あたりまえのとろろそば』お歳暮にいかがでしょうか。

特別価格にてご提供いたします。別紙注文用紙をご利用になり、FAX及び郵送にてお申し付けください。ご不明な点がございましたら、わかふじ寮 **TEL 0156-64-5001** までご連絡をお願いいたします。ご注文お待ちいたしております。

品番	品名	規格	特別価格
1	あたりまえのそば	10把 化粧箱入	1,650円
2	あたりまえのとろろそば	10把 化粧箱入り	1,900円
3	そば+とろろそばAセット	各5把 化粧箱入り	1,800円
4	そば+とろろそばBセット	各3把+そばつゆ12個化粧箱入り	1,850円